

各 位

会 社 名 太平化学製品株式会社

 代表者名 代表取締役社長 門田 豊
 (コード番号・4223)

 問合せ先 経営管理部長 山時 慎一
 電 話 048 - 222 - 1122

業績予想の修正(連結及び個別)に関するお知らせ

平成27年8月5日付で公表いたしました平成28年3月期第2四半期累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の連結及び個別の業績予想の修正について下記のとおりお知らせいたします。

記

・業績予想の修正について

(1) 連結業績予想数値の修正

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,500	20	20	13	1.05
今回修正予想 (B)	2,420	8	16	8	0.65
増 減 額(B)－(A)	△ 80	△ 12	△ 4	△ 5	
増 減 率 (%)	△ 3.2	△ 60.0	△ 20.0	△ 38.4	
(ご参考)前期 第2四半期実績 (平成27年3月期 第2四半期)	2,649	19	39	22	1.87

(2) 個別業績予想数値の修正

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,400	5	3	0.24
今回修正予想 (B)	2,310	△ 2	△ 4	△ 0.32
増 減 額(B)－(A)	△ 90	△ 7	△ 7	
増 減 率 (%)	△ 3.7	—	—	
(ご参考)前期 第2四半期実績 (平成27年3月期 第2四半期)	2,645	36	21	1.74

(3) 修正の理由

1. 連結業績について

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、中国を始めとした海外景気の減速や国内市場の縮小により、売上高は予想を下回る見込みです。また、利益につきましては、引き続きコスト削減に努めているものの、売上高の減少が影響し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも予想を下回る見通しです。以上の理由から第 2 四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

なお、平成 28 年 3 月期通期の業績予想につきましては、雇用・所得環境の改善が続き、また、各種政策効果もあることから、景気は緩やかに回復することが見込まれます。

こうした環境下、当社は安定供給の継続や既存テーマの早期実商化、新規案件の獲得、引き続きのコスト削減を行うことにより、業績は改善する見込みです。ただし、不透明な要因があるため、現時点での変更はありません。

2. 個別業績について

個別業績の修正理由は、連結業績予想と同様であります。

以上